

- ① 新刊書の事前情報です。配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願い致します。
希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させていただきますのでご了承下さい。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。併せてご利用下さい。

通巻 **242** 号

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2015年8月4日配本 定価2700円(本体2500円+税) 吉田 元 著 酒 ★★ 酒の誕生から、神社でつくるようになった古代、世界でも珍しい製法が確立しブランド化する近世までの長い歩みをたどる。古事記や和歌、僧侶や儒者の日記、外国人による紀行文まで、さまざまな文献にかいま見える人々と酒との関わり。主食を原料とするために、飢饉対策や米価の調整で時の政権から受けた規制。酒が原因の失敗や夫婦げんかなど、エピソードも盛りだくさん。 ◎関連書:ものと人間の文化史『枅』『桶・樽I・II・III』『稲』『麴』『神饌』など。	四六判上製・256頁 《ものと人間の文化史172》 ISBN978-4-588-21721-0 C0320
-------	----	---	---

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2015年8月6日配本 定価3240円(本体3000円+税) ヨゼフ・クロウトヴォル 著／石川 達夫 訳 中欧の詩学 歴史の困難 ★ クンデラ、カフカをはじめ、数々の特筆すべき作家を生んだ中欧は、大国ロシアとドイツに挟まれ、この100年間に最も激しく地図が書き換えられ続けてきた地域にほかならない。多言語・多民族の複雑さと、常に介入され「歴史にならない歴史」をもつ不条理さは、しかし、中欧の詩学に比類なき輝きを与えた。抵抗の時代に中欧文化の本質を見つめた著者が、実存の痛みを結晶させた珠玉のエッセイ。日本語版のための書き下ろしも収録! 【哲学思想・文学】 ◎関連書:P. バーク『文化史とは何か』、T. トドロフ『異郷に生きる者』(いずれも小局刊)。	四六判上製・272頁 《叢書・ユニベルシタス1031》 ISBN978-4-588-01031-6 C1310
-------	----	---	---

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2015年8月中旬配本 定価3456円(本体3200円+税) 松山 壽一 著 造形芸術と自然 ヴィンケルマンの世紀とシェリングのミュンヘン講演 ISBN978-4-588-15073-9 C1010 古典主義からロマン主義への移行期に、近代ドイツの美学的思考はどのように成立したのか。レッシング、ヘルダー、ゲーテ、シュレーゲル兄弟らを中心とする思想家たちが、ラオコーオン像などの古代彫刻作品やイタリア・ルネサンス美術の批評をめぐって展開した論争をつぶさに追ひ、ギリシア的理想がドイツの思想空間にもたらした文化的・宗教的革新の本質に迫る。掲載図版多数。 【思想史・芸術哲学】 ◎関連書:R. ザフランスキー『ロマン主義——あるドイツ的な事件』(小局刊)。	A5判上製・302頁
-------	----	--	------------

帖合・番線	部数	法政大学出版局 2015年8月下旬配本 予価2160円(本体2000円+税) 中島 隆博 編 コスモロジー ★★ 本巻では、天・化・時の三つの概念に焦点を当て、中国のコスモロジーを概観していく。人間は天に大きく規定されながらもそれをほみ出し、変化に翻弄されながらも変化を統御し、時宜を得た判断を行って、この世界に善を実現しようとするものである。人間世界を規定する条件は何か。「近代」そのものを問い直し、古典による転回を果たしつつ、現在の「知」について批評的であろうとする。新シリーズ、待望の第一巻刊行。 【哲学・思想】 ◎関連書:J. ワン『石の物語』、J. ニーダム『文明の文明の滴定』、銭存訓『中国の紙と印刷の文化史』など。	四六判上製・200頁 《シリーズ・キーワードで読む中国古典1》 ISBN978-4-588-10031-4 C1310
-------	----	--	---

ご担当者様 氏名: [] 担当ジャンル: [] TEL: [] E-mail: []

- * 配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。
 * 宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。
 * 今後、新刊内容のデータ等をeメールにて配信させて頂く場合がございます。よろしければメールアドレスをご記入下さい。